

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 6年 3月 31日

事業所名 さんーデー

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			事業所を移転し、共有の多目的室を合わせてスペースを確保できた
	2	職員の配置数は適切である	○			活動内容や利用者の状況によっては対応が難しい場面があるので、非常勤職員を入れるなどして対応
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		毎月スタッフミーティングを行い業務改善に努めている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケートを実施し、保護者等のニーズを把握するよう心掛けている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間計画を立て職員間で情報を共有し、研修に参加している	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		活動プログラムは職員間で相談し決定している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		固定化されないよう職員間で相談し工夫している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		開始前の打合せを行い、職員間で情報を共有している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		業務日報やミーティングで情報の共有を図っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		業務日報、療育活動ファイルに記入している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に一度はモニタリングを行い、見直しが必要か判断している	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者・児童発達支援管理責任者が出席している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校のお迎えの際に情報を共有し、必要に応じて連絡調整を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在、該当する利用者はいないが、受入れる際は連絡体制を整えたい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて適宜情報共有を図っていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		同法人内の計画相談支援センターや生活介護事業所と密に連携していくよう努める
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修に参加し、相談・疑問があるときは助言を受けている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時のやりとりで共通理解を図っている	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		相談を受けた際、適宜個別に対応する
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時、丁寧な説明を心掛けている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談を受けた際、適宜助言や面談を行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者の要望を確認、検討し開催する際はコロナ対策をしっかりと行う
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談窓口を設置している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的に事業所通信を発行し、活動内容や連絡事項を発信している	
	35	個人情報に十分注意している	○		職員に個人情報守秘義務について周知している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		特性に配慮した対応を心掛けている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		同法人内の他事業所と合同でイベントを行い、地域住民と交流できる機会を設けていたが、コロナ禍で中止している

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルを作成し、職員に周知している	保護者への周知に努める
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			今後訓練回数を増やし、安全対策の強化に努めたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		年に一度、法人全体の虐待研修があり全職員が参加している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○		現在、対象となる利用者はいないが今後の利用に備えて検討していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		現在、該当する利用者はいないが、受入れる際は連絡体制を整えたい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ミーティングの際にヒヤリハットの確認、検討をしている	